



佐志小学校 教育相談通信 2021・9月号



〈2学期がはじまりました！ 『天高く馬肥ゆる秋』ですね♡〉

猛暑に続き豪雨、コロナの再燃と本当に気をもむことばかりが続きます。

夏休みはあっという間に終わり、久しぶりの登校に子どもたちのウキウキした表情を想像することができます。つくづく日常というものはいいものです。青空のもとたくさん食べさせてたくさん遊ばせて、子どもたちのところも体も肥やしたいですね。勉強にいろんな活動に落ち着いて取り組める季節でもありますね。

2学期、保護者の皆様は子どもたちに何を期待しますか？といいますか、2学期、保護者の皆さんはどんな親になりたいですか？親からしてもらったことはずーっとその子のころに残ります。ちょっとご自分と親との関係を振り返ってみてください。どんな親の姿を思い出しますか？

泣きそうに辛いとき怒らないで肩をポンポンしてもらった記憶？友達と上手くいかずイライラしているとき、ご飯のおかわりを勧めてくれた親の姿？だまって塾やスポーツクラブの送り迎えをしてくれた親の記憶？親子げんかしたときもいつの間にか何事もなかったように振る舞ってくれた親の姿？あるいはことあるごとに小言ばかり言われ続けた記憶？遅くまで働いて疲れて帰って来てもちょうんと親の手にコンビニの弁当が握られていた記憶？お酒を飲んでいる親に近づかないようにしていた記憶？

親の姿は大人になったとき子どもの脳裏にしっかり焼きつきます。そしてどんな親でも

いつか子どもは親の苦勞を知り、親に感謝するものです。それは親が存命のときとは限りません。偉いお坊様が言われていました。人間の最大の修行は「自分の死と向き合うこと」そして次に「親との和解」だそうです。親の不完全さを知り、親の苦勞を理解したとき親への感謝をいただくようになるそうです。

人間には親神話があります。「親は無条件で子どもを愛し命をかけて子どもを守る」です。これはユングのいう人類共通の無意識にある理想郷です。

何をいいたいのかということ、子育ては不完全なのがあたりまえ、子どもはちゃんと親に感謝するように人類共通の無意識に植え込まれており、それが人の宿命であるということです。子育ては時に悩み不安になりますが、大丈夫です。悩んだ分、子どもたちの脳裏にしっかり親の姿が残っていきます。そしていつかどこかで親の思いをくみ取ってくれるときがくるということです。子育てに悩むことこそ大切だと言えます。安心して一緒に子育てしていきましょう。お待ちしております。

(文：時川ちづる)

スクールカウンセラー来校予定日【8：15～12：15】【13：00～17：00】

相談予約（1時間無料です）は、学校へお電話を。

【月曜終日】10月11日，11月8日，12月6日，1月31日，2月21日